日语文法:日语惯用句(1) PDF转换可能丢失图片或格式,建议阅读原文

https://www.100test.com/kao\_ti2020/146/2021\_2022\_\_E6\_97\_A5\_ E8 AF AD E6 96 87 E6 c105 146427.htm 想が尽きる:不搭 理。厌恶。嫌弃。不喜欢。 例:分からず屋のあの子には、 もう想が尽きた。 我都烦死那孩子了, 一点儿也不懂事。 い た口が塞がらない:(吓得)目瞪口呆。张口结舌。例:あ まりのばかさかげんに、いた口が塞がらなかった。 愚蠢得 让人目瞪口呆。 相づちを打つ:随声附和。帮腔。点头称是 。 例:相づちを打ちながら、心ににき入る。 一边随声附和 , 一边热心地倾听对主的讲话。 青菜に: 无精打采。垂头丧 气。 例:彼は入社に落ちて、青菜にの状だ。 他没有通过公 司的录用考试,一副无精打采的样子。 会うはれの始め:有 聚必有散。事千里を走る:好事不出门, 坏事传千里。 身に 付かず:不义之财无久享。财悖入则悖出。 が干上がる:无 法糊口。喝西北风。难又生存。 例:らの商は、こう雨ばか りつづいたのではが干上がってしまう。 干我们这行的,如 果老这么一直下雨的话,可要喝西北风了。 を出す:精疲力 尽。疲惫不堪。束手无策。 朝起きは三文の得:早起好处多 。 足が上がる:失掉依靠。 足が付く:1.不下落。找到(犯 人的)踪迹 2. (从某种线索中)发现了犯人足が出る:出现 赤字。出现亏空。足が棒になる:两腿累得发直。两腿累得 发酸。 明日は明日のが吹く:船到桥头自然直。车到山前必 有路。做一天和尚撞一天钟。 例:いまさらんでしまったこ とを後悔してもしかたがない。 过去了的事情后悔也没有用 , 正所谓"船到桥头自然直"嘛。 足元からが立つ: 突如其

来。突然开始做某事。 足元に火が付く:大祸临头。危在旦夕。燃眉之急。 足元をる:抓住别人弱点。利用别人弱点。例:足元をられて、安くい叩かれた。 100Test 下载频道开通,各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com